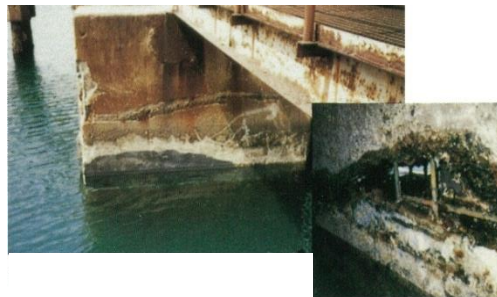


アルファテック141

アルファテック141は、水中での接着性能と速硬化性のエポキシ樹脂に特殊骨材を配合した、高強度で水中での速硬化性能に優れたエポキシモルタルです。水中で充填しても、樹脂と骨材が分離することはありません。さらに、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮するため、水中で短時間の施工を要求されるコンクリート構造物の欠損補修や鋼材の接着補修、アンカーグラウトなどに最適です。



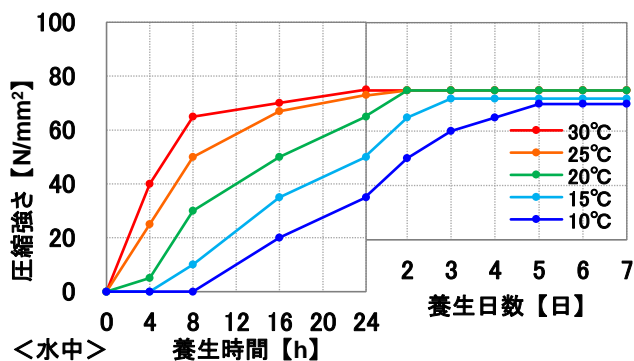
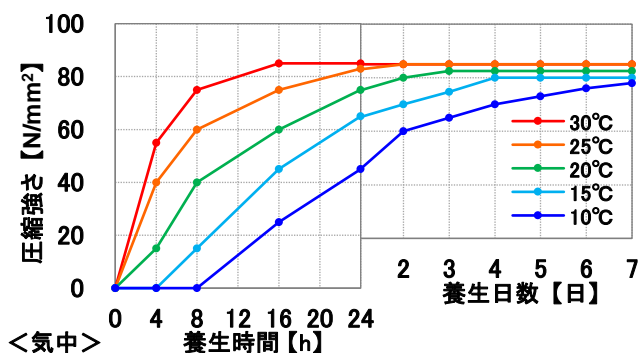
特長

- 水中硬化で、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 強度の発現が速いので、施工時間を短縮できます。
- 水中硬化で、接着、圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度や耐久性能を発揮します。
- 水中への落下充填でも、樹脂と骨材が分離することなく、密実なモルタルを形成できます。
- 硬化時には、発熱を抑制し、収縮を低減するので、寸法を安定させます。

用途

- 水中施工で短時間で施工を要求されるコンクリート構造物の欠損補修や鋼材の設備補強
- 水中にある鋼構造物のベースグラウトやアンカーボルトグラウト

強度発現



テクニカルデータ

未硬化物の性状(23°C)

	アルファテック141		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	無色	黄色	灰色
外観(混合)	灰色		
混合比(重量)	100	55	—
混合比(重量)	1(樹脂)		4.9(骨材)
比重	2.0±0.1		
可使用時間(11Lスケール)	25分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C×4時間 (気中)	20
		23°C×7日 (気中)	80
		23°C×4時間 (水中)	15
		23°C×7日 (水中)	70
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C×7日 (気中)	9500
		23°C×7日 (水中)	8500
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C×7日 (水中)	20
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	ASTM C 882	23°C×7日 (水中)	15
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	AK 9602	23°C×7日 (水中)	15
引張接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	AK 9601	23°C×7日 (水中)	10
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	※1	0.00076
熱膨張係数 (mm/mm/°C)	ASTM C 531	※1	0.000036
硬 度 (ショアD)	JIS K 7215	23°C×4時間	60
		23°C×7日	80

※AK9601/AK9602は社内規格 ※1(23°C×7日)+(60°C×1日)+(23°C×1日)
※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理: コンクリートの脆弱層・付着物や鋼材の錆などをケレン・ウォータージェット・ウォーターブラストなどで除去して下さい。
- ②型枠固定: 鋼板やパネコート合板で作製し、内面に剥離剤(FRP用固形ワックス)を塗布の上、固定してアルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③【ペール缶ミキサーによるモルタル混合】 主剤ペール缶に硬化剤を全量入れ、ペール缶ミキサーで1~2分混合した後、骨材を徐々に全量加え、骨材が樹脂で覆われて均一になるまで混合して下さい。
・推奨ペール缶ミキサー: B型パイプ式ミキスタ(20L/回転数30~80rpm)・ミキサーブレード(樹脂モルタル用)。混合は30~60rpmで使用。
【ハンドモルタルミキサーによるモルタル混合】 主剤ペール缶に硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1~2分混合した後、ハンドモルタルミキサーを回しながら骨材を徐々に全量入れ、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー: HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)、混合は500~1000rpmで使用して下さい。
・推奨モルタルミキサー: HIKOKI変速ドリル(UM22V/0~550rpm)・ミキサーブレード(アルミ製リング付きスクリューパワーミキサーΦ135mm)、混合は200~300rpmで使用して下さい。
◇過度攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は混合比率で使用して下さい。
- ④モルタル充填: 注入口にホッパー・トイ・塩ビパイプ(≤150mm)などを固定し、混合したエポキシモルタルを水溜まりが生じないよう一方から連続して充填して下さい。
- ⑤硬化養生: エポキシモルタル硬化養生後、脱型やアンカーボルト締め付けを施工して下さい。

容器形態

【22.9kg / 11L セット】

主 剤	2.5kg	(ペール缶)
硬化剤	1.4kg	(プラスチックボトル)
骨 材 (001)	19kgx1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横 浜 本 社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神 戸 事 業 所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIMARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN